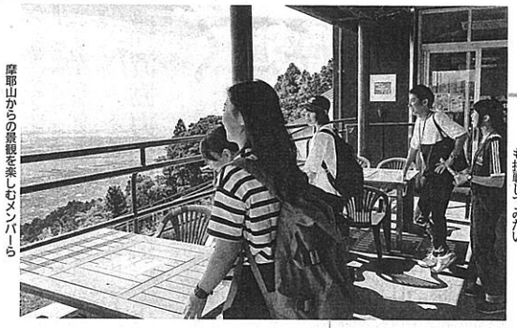
11/14 神戸新聞 朝刊

'17.11.14

六甲大学

ROKKO-SAN DAIGAKU

六甲山にまつわる自然、環境、文学、食などの多彩な催しを大学のカリキュラムに見立てて情報発信する「六甲山大学」。そのプログラムの紹介や、山の旬の情報を通して、六甲山の魅力に迫ります。（毎月第２火曜日に掲載）



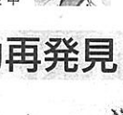
摩耶山からの景観を楽しむメンバーら

若者目線で山の魅力再発見

開校5周年を迎えた「六甲山大学」は、若者の視点で山の魅力を再発見してもらおうと、9月に記念イベント「六甲山・摩耶山エコツアー」を実施しました。山岳関係のフリーライター根岸真理さんの案内で摩耶山・掬星台を出発。摩耶山天上寺で法話を聞き、兵庫県立自然保護センターを見学し、六甲山カンツリーハウスでは古民ピザづくりを体験しました。最後は六甲ガーデンテラスで夜景を満喫。学生たちのリポートを掲載します。

歴史知り山歩き楽しく

県立自然保護センター
兵庫県立大・経営学部4年
渡辺育未



県立自然保護センターは六甲山の気候や生い立ち、そこに生息する動植物など、さまざまな視点から自然を学ぶことができる。

今もなお隆起によって標高が高くなり続けていること（現在は931㍍）や、安土桃山時代には豊臣秀吉の布令により森林伐採が進んだことなど、知られざる歴史を知ることができ、よりいっそう山歩きを楽しむことができた。今度は六甲山発祥といわれるロッククライミングにも挑戦してみたい。

壮大な景色に気分一新

掬星台の眺望
甲南大・経営学部3年
相沢仁以奈

日本三大夜景の一つで神戸の名所・掬星台をご存じだろうか。掬星台から眺める夜の街は、無数の星を手で掬えるかのごとく光って見えることから、名付けられた展望台の称だ。

昼間はポートタワーや神戸空港、瀬戸内海が太陽の光できらめき、美しい光景が広がる。青い空と涼しい風に吹かれ壮大な景色を眺めれば、日頃の疲れもリフレッシュできるだろう。昼と夜の両方を楽しむことができる名所。大切な人と一千万ドルの夜景をぜひ楽しんでもらいたい。

心洗われる静かな境内

摩耶山天上寺
甲南大・経営学部3年
大森眞衣奈

掬星台近く、標高718㍍地点にある摩耶山天上寺。私が訪れた5月半ばには、白くふわふわとしたフジバカマの花が咲き乱れていた。この時期は渡りチョウのアサギマダラが群がるため、見物客が大勢訪れる。

境内はヒグラシの声がかすかに聞こえ、とても静かで心洗われる気分になる。親しみやすい副賞主の伊藤浄真さんが、摩耶山の名の由来や天上寺の魅力、自然で感じてほしいことなどを話してくださった。あっという間にこの場所にひかれてしまった。

◆学生のリポートは六甲山大学のホームページにも掲載しています。

若者目線で山の魅力再発見

ボールウオーキング

武庫川女子大・生活環境学部３年
高橋佳奈

ボールを持って歩幅を意識しながら歩くのは初めてだったが、新鮮な気持ちで六甲山の雰囲気を味わうことができ、夢中になれた。

高山植物園は9月とは思えない涼しさで、静かな場所である。普段見ることのできない植物がたくさんあり、魅了される。歩いていると、「六甲ミーツ・アート」に出展している芸術家の作品が至るところに展示されており、非日常を感じることができる。穴場スポットだと思った。

ボールウオーキングのメニューもあり、山上を散策した

六甲山に詳しい根岸さんの案内で登山道を散策

ビザの生地づくりには、全員真剣な表情で取り組んだ

歩幅意識 夢中になれた

ボールウオーキングで六甲山を散策した。

野外のアート作品体感

ガーデンテラス
武庫川女子大・生活環境学部3年
伯井叶枝

六甲ガーデンテラスには夕方に到着した。朝よりも下界の景色がよりきれいに見えた。東灘区の臨海部近くにある友人の家まではっきり分かるぐらい晴れていて、気持ちよかった。

現在、六甲山では「六甲ミーツ・アート」が開催されており、さまざまなアーティストが芸術作品を展示している。六甲ガーデンテラスでは、作品の一つ「テルミン」の生演奏を鑑賞できる。

また大きな顔の作品の体験アートでは、後ろから自分の顔を差し込むとテラスからの景色が顔んで見える。それは、ぜひ六甲ガーデンテラスに行って体験してほしい。

自分でこねた生地最高

石窯ピザづくり
兵庫県立大・経営学部4年
田崎寛人

私自身ピザ作りが初めてだったのでとても楽しみにしていた。到着したらすぐ大きな石窯があり、テンションが上がった。

ピザ作りは強力粉を一から混ねるところから始め、水分が無くなるまでこね続け、さらに30㌔㌘の大量と思えるオリーブオイルを入れ、ずっとこね続けた。

最後に生地を延ばしてマルゲリータとミックスピザの具材を盛り付け、石窯に投入。出来上がった2種類のピザは、見た目は各陣がきれいな盛り付けをしており撮影した写真もきれいだった。味はチーズがトロトロで、自分たちでこねた努力がいい味を出し、普段体験できないことだった。

兵庫おでかけ情報

イベント
グルメ
レジャー
アート
エンタメ

■情報のご提供は
FAX 078-360-5512
E-mail dozzi@kobe-np.co.jp